



<< プレスリリース(抄訳) >>

グローバルスター、HIBLEO-4 代替衛星全 8 基の打ち上げ成功を確認

2026 年 8 月 16 日 午前 9 時 20 分 (米国東部夏時間)

SpaceX のファルコン 9 ロケットで打ち上げられた衛星が軌道面に到達

ルイジアナ州コビントン、2026 年 8 月 16 日 (GLOBE NEWSWIRE) -- 次世代通信インフラストラクチャおよびテクノロジープロバイダーである Globalstar (NASDAQ: GSAT) は本日、同社の最新衛星の打ち上げと展開の成功を発表しました。これは、同社の地球低軌道 (LEO) 衛星コンステレーションの継続的な拡大における、新たな重要なマイルストーンとなります。

打ち上げの成功に続き、すべての衛星はロケットから正常に分離され、予定されていた軌道面に到達しました。Globalstar の衛星運用コマンドセンター (SOCC) のチームは各衛星との通信を確立しており、現在すべての衛星は同社の指揮・制御下にあります。初期のヘルスアセスメント (状態評価) では、衛星が期待通りに機能していることが示されており、エンジニアたちは初期軌道運用を進める衛星の状態を積極的に監視しています。

Globalstar の CEO であるポール・E・ジェイコブス博士は、次のように述べています。「これらの衛星の打ち上げと展開の成功は、Globalstar と世界中のお客様にとって重要なマイルストーンです。すべての衛星が安全に予定の軌道面に到達し、当社の指揮・制御下に入ったことで、我々はミッションの進捗に満足しています。現在は、当社のネットワーク全体にさらなる回復力 (レジリエンス) を提供するため、衛星の初期軌道運用を完了させることに注力しています。」

新たに打ち上げられた衛星は、Globalstar の運用コンステレーションに統合される前に、包括的なシステムテストやキャリブレーション (較正) など、一連のコミッショニング (稼働準備) 活動を受けます。これらの活動は、商用サービスへの投入前に衛星のパフォーマンスを検証し、同社の厳格な運用基準を満たしていることを確認するために行われます。

コミッショニングのプロセスや、衛星の運用サービス開始に関する追加の最新情報は、主要なマイルストーンが達成された段階で提供される予定です。

Globalstar, Inc. について

Globalstar は、最も重要なものをつなぐグローバルな通信プロバイダーです。業界をリードする地球低軌道 (LEO) 衛星コンステレーションと、ライセンス取得済みの Band 53/n53 周波数帯を通じて、当社は世界中のお客様がよりスマートに接続、送信、通信できるようにする、信頼性の高い衛星および地上接続ソリューションを提供しています。

当社の包括的な接続エコシステムには、XCOM RAN™における Globalstar Band 53 と連携する、ソフトウェア定義による専用のプライベートワイヤレスネットワークプラットフォームや、ビジネス・企業向けの安全性とパーソナル通信において信頼されている GPS メッセンジャー「Saved by SPOT™」が含まれます。

世界中のビジネス、エンタープライズ、および消費者市場にサービスを提供する Globalstar は、資産の追跡と保護、自動化の実現、運用効率の向上、そして人命の保護を目的としたアプリケーションをサポートしています。比類のないカバレッジ領域と、イノベーションおよびミッションクリティカルなパフォーマンスに対する絶え間ない追求により、当社はグローバルな接続性において可能なことを再定義し続けています。

詳細については、www.globalstar.com をご覧ください。

注) このプレスリリースは米国 Globalstar 社のプレスリリースの抄訳です。詳しい内容につきましては原文をご参照ください。